

千客万来

2011年7月
[第32号]



[1] がんばろう日本

東日本大震災により亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますと共に、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

前回のご案内（第31号/2月発行）で、例年にない積雪や鳥インフルエンザに加え、新燃岳の噴火等が続くことに、自然の驚異や気象変動等を肌で感じてしまうと記させて頂きました。そしてその感覚は個人の杞憂で終わることはなく、私達は今まで経験したことのない大きな衝撃を受けることになってしまいました。

被災地の状況は日々報道されている通りですが、震災から3ヶ月が経過した今では、各地域で復興への取組みがスタートしているという話題も聞こえています。その力強い一歩が将来の為の一歩に必ず繋がっていると日本全体が信じています。政治に対する不満や苛立ちは多々ありますが、日本はひとつのチームであるという想いの下、ひとりひとりができることを実行していきましょう。

がんばろう日本。

[2] 研究所トピックス（2011年4月～6月）

①新エネルギー設備の稼働状況と成果について

2月後半から予定していた新エネルギー（ヒートポンプ型エアコン）設備の稼働については、各種手続きや工事等がズレこんだ結果、3月下旬からの稼働となってしまいました。この為、当初予定しておりました8月上旬からの出荷対応につきましては、残念ですが間に合いそうにありません。今のところ、瀬戸ジャイアンツやマスカット・デュークアモレをはじめとした「花澤ぶどう」につきましては、8月中旬頃からの出荷開始となりそうです。ご期待頂いた皆様には大変申し訳ございませんが、今暫くお待ち下さい。

尚、ヒートポンプ式エアコンの機能評価についてですが、稼働時の安全性・操作性及び騒音面においては、従来の加温設備（A重油/軽油/ガス）と比較して圧倒的に使用しやすいと言えます。ハウス面積に応じて適正台数を設置すれば熱カロリーも十分に確保でき、かつ想定温度帯での温度コントロールや温度ムラにも問題がないことが解りました。（ハウス内温度/24H実測値より）こうした経験値（管理係数）は、来年度の栽培に必ず活かしていきたいと思っています。



*農業用ヒートポンプ式エアコン

（左）室外機 （右）室内機

室外機1台+室内機2台で1組です。

3号ハウス（約6a）へこれを3組

設置しました。

②ぶどう栽培初心者講習会 第2回 5月

昨年12月に木の成長習性や土と水の管理を中心とした初心者講習会（座学）を実施しましたが、今回は“芽かき～摘心/房作り”までの手法について勉強しました。



*熱心に聴かれる参加者の皆さん。



*適正な栽培管理方法等について、しっかりメモを取っておられました。

③ブドウ生育の様子

*3月下旬～4月下旬



新芽が芽吹き始めました。



どんどん成長します。



摘穂/摘心も忙しくなりました。

*5月中旬～下旬



無加温ハウスも花が咲き…。



無核化（ジベレリン）処理。

*ジベレリンの水溶液は無色透明ですが、ぶどうの品種等によっては、無核化率を向上させる為に、ストレプトマイシンを併用する場合があります。当研究所ではストレプトマイシンを併用する場合には赤の食紅を添加して区別しています。

*5月下旬～6月下旬



*粒まびき処理前のアモーレ。



*粒まびき処理後でスッキリ。

*6月7日のハウスの様子



瀬戸ジャイアンツがグングン。

5月中旬から6月下旬迄の期間（約1ヶ月半）は、ブドウ栽培管理の中でも特に煩雑な作業期間となります。期間中は、生育の早晚差に応じてジベレリン（無核化）処理 / 摘心 / 摘粒（粒まびき）等の処理を1房ずつ行います。特に摘粒（粒まびき）は、販売時の房形をほぼ決定してしまいますので、鋏で房にキズをつけたりしないよう慎重かつ丁寧な処理が必要です。これは経験に加えて注意力と根気のいる作業であり、慣れていなければ1房で10分以上の時間を費やしてしまうことになります。

④「花澤会」が岡山南ロータリークラブより職業奉仕賞を受賞

「花澤会」はブドウ栽培の核となる人材育成を目指して2005年に発足した会で、現在の会員数は7名です。各会員の栽培技術レベルは高く、常に市場（消費者）の嗜好スタイルを予測しながら、相互に満足できる質の高いブドウ作りを目指し、栽培方法等の研究/研鑽を行っています。

今回の表彰については、新品種の普及や消費者との交流会、国内外の研修生の受入れ、育成品種の栽培技術指導等、ブドウ栽培の発展だけではなく、低迷する日本の農業が自力で再生する力となる為の、過去からの色々な取組みが評価されたのではないかと思います。尚、3月29日に行われた授与式には、当会より野上庄吾さん（岡山市/野上ぶどう園）と林慎吾さん（同/林農園）の2名が若き匠として出席させて頂きました。私達はこれからも頑張ります。ありがとうございました。

[3] 今期の受注/販売について

①新ホームページ（HP）と商品構成について

従来のHPをぶどうの栽培技術と研究所の歴史を中心にしたHPとして整備し、新に“花澤ぶどう研究所の今”を皆様に見て知って、使って頂く為のHPを作成しました。

花澤ぶどうの世界へ
お越しください

新しいホームページ（HP）アドレス 7月12日 OPEN

<http://www.hanazawa-grape.com/>

新HPでは研究所の想いや四季折々の様子をはじめ、「花澤ぶどう」の色々をご紹介します。また、日々のちょっとした話題達は、スタッフブログでもご紹介させて頂きますので楽しみに。さらに、お買物ページを新たに作成しましたので、インターネット上から「花澤ぶどう」商品を直接オーダーして頂けるようになりました。新製品のジュースも登場しています。楽しみに。

②商品構成と販売価格(果実)

NO	商品名	容量		ランク	本体価格
A1	瀬戸ジャイアンツ	1.2kg前後	1～2房	特	6,000
A2	瀬戸ジャイアンツ	1.2kg前後	1～2房	良	4,500
B1	瀬戸ジャイアンツ	2.0kg前後	3～4房	特	10,800
B2	瀬戸ジャイアンツ	2.0kg前後	3～4房	良	7,800
C1	ハイベリー	1.2kg前後	1～2房	特	4,200
C2	ハイベリー	1.2kg前後	1～2房	良	3,200
D1	マスカットデュークアモーレ	1.2kg前後	1～2房	特	4,200
D2	マスカットデュークアモーレ	1.2kg前後	1～2房	良	3,200
E1	珍しいぶどう詰め合わせ	2.0kg前後	3～4房	特	7,800
E2	珍しいぶどう詰め合わせ	2.0kg前後	3～4房	良	6,000

*販売価格は税抜きです。（送料は別途）

*今年度より、商品のランク（状態）別の価格設定とさせて頂きました。

*特ランク商品は「花澤ぶどう研究所」オリジナルサプライズパッケージでお届け致します。

*特別割引 — 送料を除くお買い上げ合計50,000円以上で5%割引をさせて頂きます。

※商品ランクについて

[良] 今まで通りの品質で当研究所が自信を持ってお届けするぶどうです。

[特] 生育状態が特に優れているぶどうを厳選してお届け致します。

各房の生育状況にもよりますので、なくなり次第終了とさせて頂きます。

③ご注文受付期間とご注文方法

- 期間 平成23年7月12日より予約受付を開始させていただきます。
- 方法 インターネット又はFAX
(圃場で作業をしていますので、電話でのご注文には対応できておりません。)
*インターネットからのご注文は、画面に従って必要事項を入力して下さい。
*FAXの場合は、同封の注文書に必要事項を記載して頂くか、専用注文書をホームページ上に用意しておりますので、出力のうえご利用下さい。
(FAX 086-952-1635)

④発送時期

各商品の発送は8月中旬頃からの予定です。商品ごとに食味調査し、美味しくなってから収穫をします。発送は受付順とさせていただきますが、着荷日の日付指定はできませんのでご了承下さい。尚、当日発送分は当日朝摘みです。

⑤配送関係について

ご注文頂きました商品は、従来通り信頼のクロネコヤマト便にて配送させていただきます。

	北海道	東北	関東信越	北陸中部	関西中国	四国	九州	沖縄
2箱括り まで	1,410	1,000	800	700	600	700	600	1,160

クール宅急便や代金引換サービスをご利用の場合は、別途料金が必要となります。

※注意

震災及び福島第一原発による影響により、青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島各県への配送には一部規制が発生しています。但し、配送状況は都度変化していますので、お届け先が上記対象県の場合には、ヤマト運輸の配送情報を確認のうえ対応させていただきます。

尚、商品の包装につきましては出荷後(配送時)の状況も十分に考慮した資材を使用しておりますが、万一角打ち等による箱の潰れやぶどうへの影響があった場合には、配送上の問題が考えられますので配達店にご連絡下さい。内容により、代替品または返金対応等をさせていただきます。

⑥お支払方法について

銀行振込/郵便振替/コンビニ決済/代金引換を選択頂けます。

代金引換以外は、商品発送後に商品代金と送料を合わせて請求書(振込用紙)を作成し、郵便にて別送させていただきます。到着次第、銀行・郵便局・コンビニにてお支払い下さい。

(場合により、前金にてお願いする場合があります。)

[4] あとがき

春先の寒さの影響で、露地ぶどうの生育は全般的に遅れが出ているようですが、当研究所のぶどうについては、例年とほぼ同じスピードで、ここまではしっかり育ってきています。天候に左右されるのは仕方のないことですが、これからの長雨や台風は遠慮したい今日この頃です。最後になりますが、今年度より商品構成と価格を変更させていただきました。2006年から従来価格で頑張ってきましたが、諸経費高騰の折から止むを得ず…。悪しからずご了承下さい。
(但し、一般市場価格よりは、まだまだお安くさせて頂いております。)

これからも私達は、心を込めて「花澤ぶどう」を研究/育成し、美味しいぶどうを皆様方にお届けできるよう頑張っています。

以上